

2-3. 宇治学舎 総合教育実習及び研究棟建築

宇治キャンパス整備事業として、歴史ある建物の1・5号館が老朽化してきており、新しい教育研究機能を持った「総合教育実習及び研究棟」を平成21年6月に着工しました。平成22年9月に完成予定として建築状況は順調に推移しています。新棟は学生により良い環境の提供と宇治市を中心として地域との連携を図る重要な役割を持った建物となります。



2-4. 短大健康生活デザイン専攻運動関係科目開講に伴う備品

平成21年度に人間生活専攻を家政学科健康生活デザイン専攻に専攻科変更を機に、4号館1階の教室に、最新式の呼吸代謝測定装置、筋力測定装置、体成分分析装置、超音波画像装置等の備品を購入して教育・研究活動に大いに役立っています。



2-5. 普照館GHP改修

普照館の空調システムは平成8年3月に設置、13年目の稼働年数となり、初期故障・偶発的故障域を経過して摩擦故障域に入りました。設置後経過年数、累計運転時間、故障発生頻度や各影響度等の要件を加味して検討の結果、普照館の空調システム「ガスヒートポンプ(GHP)」6台の入替工事を実施しました。



2-6. 岡崎学舎5号館耐震補強工事実施

平成21年7～8月に岡崎キャンパス5号館の耐震補強工事を実施しました。本建物は1969年に新築〔鉄筋コンクリート造三階建て延べ面積1437.90㎡〕されて40年以上経過しています。耐震診断の結果、 I_s 数値が0.65であったため、廊下側外壁の4～5間の開口部及び8～9間の開口部〔w3830×h1355〕を閉鎖補強して耐震壁化〔RC壁圧20cm〕にすることで、 I_s 数値を0.71に強化しました。また、この耐震改修工事に伴い、既存スチールサッシをアルミサッシに改修、既存外装窓ルーバーの撤去及び更新も同時に行いました。